

関西大学大学院文学研究科副専攻「EU-日本学」

TV 会議シンポジウム

関西大学 ⇔ デュッセルドルフ大学

プログラム

2011年7月8日(金) 16:00~19:00 (ドイツ時間 9:00~12:00)

- 16:00~ 日本人コミュニティとデュッセルドルフのギムナジウムにおける日本語授業
(シャーロッセ・シュナイダー、ザブリナ・フィービヒ デュッセルドルフ大学)
- 17:00~ 日本とドイツにおける難民の状況
(リザ・ヴェンティッヒ、ザビーネ・クリングス デュッセルドルフ大学)
- 18:00~ 在日コリアン高齢者の年金問題
(村上 宏昭、藤田 恵莉 関西大学)

2011年7月9日(土) 16:00~20:00 (ドイツ時間 9:00~13:00)

- 16:00~ 映画に描かれた在日コリアン
(ジェシカ・ヤコブ、ルドゲラ・レヴェンチュ デュッセルドルフ大学)
「映画に描かれた在日コリアン」についてのコメント
(山本 裕章 関西大学)
- 17:00~ 日本の言語教育における文化教育の重要性
— “文化教育” という概念に対する意識の低さ—
(山下 真由子、烏斯満江 阿地拉、段野 沙緒里、藤本 雄馬、金澤 圭祐 関西大学)
- 18:00~ 戦争の記憶についての日独比較
(アンナ・ホルシマン、イェンス・マイブルム デュッセルドルフ大学)
- 19:00~ 日本のナショナリズムの根底にあった「国体」
— 第二次世界大戦時の朝鮮における教育—
(竹原 千尋、Tyas Huybrechts、西又 悠 関西大学)